

これからも長生きしてください

～安藤まづさん 100 歳のお祝い～

森部在住の安藤まづさんが 100 歳を迎えられました。お祝いに訪問した際に、安藤さんは「結婚して安八町に越してきた当時は、各所で養蚕業が大変盛んで、あちこちに桑畑がありました。その頃に一生懸命精を出して働いたことが今の健康に繋がっています。」と、町の昔の様子や現在も元気でられる秘けつについて聞かせてくださいました。



▲ 100 歳おめでとうございます

災害時に役立てて

～住金ブリッジが災害対策物品寄贈～

12 月 18 日（月）、（株）横河住金ブリッジから災害対策物品として、備蓄用パンとウォーターゲルバッグが寄贈されました。同社は、安八スマートインターチェンジの跨道橋架設工事を施工されました。

ウォーターゲルバッグとは、土の代わりに水を入れ、土のうとして使用することができるものです。

寄贈にあたり、館谷現場事務所長は「今後も防災協定などで協力体制を築いていければと考えています。」と話されました。



▲井上名古屋営業所長（左）と館谷現場事務所長（中）

大豆が豆腐に変身

～名森小児童が豆腐づくり体験～

1 月 19 日（金）、名森小学校 3 年生が豆腐づくりを体験しました。

この豆腐づくりは食育の一環で、JAにしみの女性部ふるさと隊に協力していただき、大豆から豆腐を作る全行程を行いました。

できたての豆腐を食べると、児童は「おいしかったです。」「豆腐が好きになりました。」と話してくれました。



▲こぼさないように慎重に大豆を絞ります

つきたてのおもちを味わう

～名森野球スポーツ少年団～

1 月 6 日（土）、名森野球スポーツ少年団がグラウンド開きを行いました。

年の初めに、今年 1 年をケガをすることなく活動ができるようにと毎年行っています。

団員は白髭神社にお参りをした後、6 月に田植えをしたもち米を使ってもちつきをしました。

おもちにきな粉やあんこ、しょうゆをつけると、つきたての柔らかさを味わいながらいくつも食べました。



▲つきたてのおもちにかぶりつき